

ばばだけ！
JTサンダーズ広島



久原 大輝

「台湾では黒狗（オウガオ）と呼ばれていた」という陳建禎選手が7月上旬に来日し2週間の隔離期間を経て、8月2日にチームへ合流した。

感染症対策が徹底された台湾では満足にトレーニングができなかったようで、外国人選手としては、かなり早いタイミングでの合流となった。

合流初日に選手やスタッフ、さらに家族へと、台湾の



陳さんが早々に合流

お菓子をプレゼントしてくれた。それが、本当においしくて、引退してから食にあまり気を使わなくなった私は、子どものようにたくさん食べてしまった。

JTサンダーズ広島に入部して3シーズン目。優しい表情とは裏腹に、豪快なスパイクと安定したレシーブで、これまで幾多の場面でチームを救ってくれた。

年々上達する日本語、台湾語、英語のトリリンガルであり、その勉強意欲には尊敬という言葉しか見当たらない。私もエドガー選手に「マネジャーになったら英語を覚えろよ」と言われたが、最近は少しサボり気味。陳さんを見習い、また少し勉強を再開しようと思う。

エドガー選手、安永拓弥選手、そして陳さんの最年長トリオが、今シーズンもチームに安定感をもたらすことは間違いない。「加油（頑張れ）陳建禎！」

チームに合流した陳さん（左）と記念撮影

（JT広島マネジャー）